

第21回わたしたちの研究室募集要項

山梨県立考古博物館

1. 趣旨

考古学や歴史に関する児童生徒の研究成果を募集・表彰し、広くその成果を発表する機会を設ける。そのことを通して、児童生徒が考古学の楽しさを知り、主体的に学ぶ姿勢や、調べる・まとめるという力を身につけられる機会とする。そして、より一層の研究活動を推奨する場とする。

2. 主催

山梨県立考古博物館

3. 募集内容

- ・ 山梨県の考古学や歴史学・身近な地域の歴史などの、社会科歴史的分野に関係する作品および成果。
- ・ 未発表のものであれば、過去に研究した成果でも応募できます。
(学校内で発表されたものは応募できません。)
- ・ 作品等の形態は問いません。
(レポートや模造紙、地図、映像、製作した土器やジオラマなど。)

4. 対象

小・中学生

5. 部門

(1) 個人研究部門（小学校の部、中学校の部）

- ・ 児童生徒が自由なテーマで取り組んだ個人及びグループの学習成果や作品。
- ・ 統一したテーマで取り組んだ個人及びグループの学習成果や作品。
(社会科や総合的な学習の時間でのグループ学習の成果も含む。)

【例】

- ・ 夏休みの自由研究。
- ・ 社会科の授業や総合的な学習の時間などの授業の中でまとめた学習成果。
- ・ 身近な地域の歴史に関して調べたり、各地の遺跡、土器・石器など古代の生活について学習したりした成果など。

(2) 団体研究部門

- ・ 学級、学年、学校単位で行った学習の成果や作品。(部活動等も含む。)
- ・ 統一したテーマのもとで学習・研究した児童生徒個人の成果を取りまとめたもの。もしくはその学習過程をまとめたもの。
(社会科や総合的な学習の時間で取り組んだ成果も含む。)

※ 学年をまたいで学習していることや、継続して学習している内容でも可。

※ 団体研究部門に応募した個人の作品等については、同時に個人部門にもエントリーすることもできます。

【例】

- ・ 社会科や「総合的な学習の時間」、クラブ活動等で共同製作したものや、共通のテーマで取り組んだ成果物。
- ・ 身近な地域の歴史や古代の生活等について学習・研究した成果や、その学習過程を取りまとめたものなど。

6. 募集期間

令和5年9月1日(金)～11月5日(日)